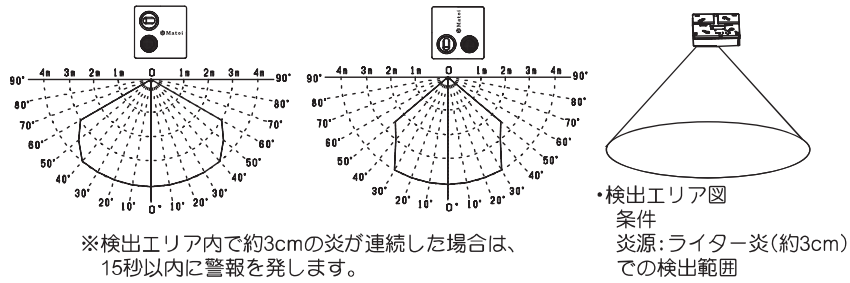


## 5. 検出エリア

検出エリアはセンサー 前面方向に円錐状に広がっています。

検出エリアの大きさは、炎の大きさ(強さ)と燃えている時間とに比例します。炎が大きくと時間が長くなるほどエリアは大きくなり、逆に炎が小さくと時間が短くなるほどエリアは小さくなります。



## 6. 動作確認

**警告** 火気厳禁の場所では危険ですのでライター等は絶対に使用しないでください。動作確認は試験器を使用するか前もって別の場所に仮設置し行ってください。

- 検出エリア内でガスライター等を蓄積時間の設定秒数以上、点火します。
- 音声警報が鳴り、表示灯が赤点滅し始めます。
- ライターを消した後に音声警報は止まります。表示灯は赤点灯に変わり50分後に消灯します。

| 異常現象                    | 点検                                  | 処置                             |
|-------------------------|-------------------------------------|--------------------------------|
| 全く動作しない                 | 電源が入っていない(断線、誤配線を含む)<br>電源電圧が低すぎる   | 電源線をチェックし正しく配線する<br>電源電圧を適正にする |
|                         | 検出エリア前面に遮光物体がある(ガラス、透明樹脂も遮光物体になります) | 遮光物体を取り除く                      |
|                         | センサー内部が結露等にて濡れている                   | センサーを乾燥させ、結露等の原因を取り除く          |
| 時々動作しない                 | 検出エリアの設定が不適切                        | 適切な位置にセンサーを移設する                |
|                         | 検出窓がホコリ等にてあわれている                    | ホコリ、汚れを取り去る                    |
|                         | 電源電圧が低すぎる                           | 電源電圧を適正にする                     |
| 炎がないのに動作する              | 電氣的雑音の発生源が近くにある                     | 設置場所を変更する                      |
|                         | 思わぬ紫外線源が近くにある                       | 原因となるものを除去するまたは遮光する。設置場所を変更する  |
|                         | センサー内部が結露等にて濡れている                   | センサーを乾燥させ、結露等の原因を取り除く          |
| 表示灯、ブザーは動作するが接続機器が動作しない | 警報信号の接続不良(誤配線)または断線している             | 接続不良、断線をなおす                    |
|                         | 接続されている機器の異常                        | 接続機器を調べる                       |

## 7. お手入れのしかた

**警告** お手入れは高所作業となり、転倒や落下などの危険があります。足場の確保など安全に作業できるようご注意ください。

- 年に1回は布で炎検出部のホコリを取り除いてください。
- 表面の汚れは、布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから拭き取ってください。

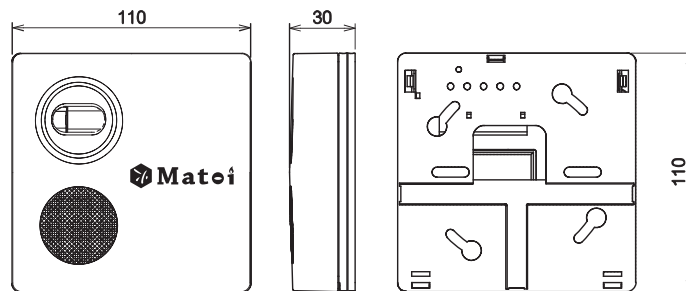
※ベンジン、シンナーは表面を傷めますので絶対に使わないでください。

### 日常点検について

- お手入れの際は、中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭いてください。
- 週1回程度は定期的に動作確認をしてください。また、監視する場所の様子がえを行った時にも再度検出エリアの確認を行ってください。

## 8. 仕様/外形寸法

|          |                                 |
|----------|---------------------------------|
| 品名       | 放火監視センサー マトイ                    |
| 品番       | UVS-08CN                        |
| 型式番号     | 品評放第2024号                       |
| 電源電圧     | DC12V～24V(±10%)                 |
| 検出方式     | 紫外線検出方式(UV管方式)                  |
| 検出距離     | 4m(正面でライター炎約3cm)                |
| 検出指向性    | センサー水平面より上下60度/センサー垂直面より左右50度   |
| 蓄積時間切替   | 0.5秒、2秒、5秒、10秒の4段階              |
| 音声警報     | 8種類                             |
| 消費電流     | 待機時 5mA以下(電源電圧 DC24V)           |
|          | 警報時 60mA以下(電源電圧 DC24V、音声警報時)    |
| 警報出力/側入力 | 放火監視受信装置専用入出力(出力保持)             |
| 接点出力     | 無電圧出力(a接点/b接点切替 非保持) 30V 50mA以下 |
| 表示灯      | 待機時:緑点灯(電源灯)、動作時:0.2秒間隔で赤点滅     |
|          | 警報出力後:50分間赤点灯                   |
| 設置場所     | 屋内(天井面、壁面)                      |
| 使用周囲温度   | 0℃～+40℃(但し、氷結、結露なきこと)           |
| 質量       | 約150g                           |
| 外観       | ABS樹脂                           |
| 付属品      | 取扱説明書 A3版1枚                     |



## 取扱説明書

### 放火監視センサー (音声警報・配線式)

# Matoi

## UVS-08CN

このたびは本商品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。  
ご使用前に、本説明書をお読みいただき、正しいご使用をお願い申し上げます。

### 商品説明

マトイUVS-08CNは、炎に含まれる紫外線をすばやく検出し、音声警報を発すると同時に接点出力する集中管理型放火監視センサーです。放火、いたずらなど故意に火をつけた場合、また禁煙場所や火気厳禁場所など、炎が発生してはならない場所において、あやまって火をつけてしまった場合などに音声警報で威嚇することができます。配線式ですので、複数台の遠隔監視は勿論、他の機器と連動可能です。取付ベースが分離できますので、メンテナンスも容易です。

## センサーをご使用になる前に

センサーを正しくお使いいただくためや、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、この取扱説明書には絵表示をしています。それぞれの表示と意味は以下のようになっていますので、内容をよく理解してから本文をお読みください。  
■ 誤った設置や取り扱いによる危害や損害の程度を以下の表示で示しています。

**警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う危険が想定されることを表しています。

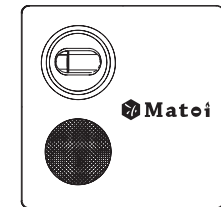
**注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が障害を負う可能性が想定される場合および物的損害が想定される場合を表しています。

「一般的な禁止」事項を示しています。

「分解禁止」を示しています。

「必ずおこなう」事項を示しています。

## 商品のご確認



放火監視センサー(1式)  
(本体・取付ベース)



取扱説明書(本書)

## アフターサービスについて

品質に関しては、当社の品質保証規定に基づき保証させていただきます。  
万一不具合な点がございましたら、お買上の販売店にお申し出ください。

- ◆ 保証内容  
保証は下記の「保証範囲除外事項」を除く初期不良及び保証期間内12ヶ月の故障について、お客様からの申告に対し弊社が調査後、無償保証対象と認めた場合は無償交換を承ります。  
➤ 保証範囲除外事項  
保証期間内でも次の場合には、無償保証対象外となりますのであらかじめご了承ください。
  - ① 取扱説明書に記載された使用方法・注意事項をお守りいただけなかった場合に生じた破損・故障
  - ② 弊社以外による改造・修理に起因した破損・故障
  - ③ 自然災害(火災・地震・水害・落雷等)による破損・故障
  - ④ その他、事故や落下などによる強い衝撃に起因する破損・故障

修理依頼をされる時は下記事項をご連絡ください

- ① 故障の状況(できるだけ詳しく)
- ② 製品名・型番・製造番号
- ③ お買い上げ年月日
- ④ ご住所・お名前・電話番号



ライフライン株式会社

〒370-0073 群馬県高崎市緑町2-24-4 M'sビル

TEL.027-393-6119 FAX.027-393-6120

仕様など予告なく変更する場合がございますのでご了承ください

## ご使用上の注意

### 警告

・センサーは絶対に分解しないでください。

・センサーを落下させたり衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。

### 注意

- 本機は炎に含まれる紫外線を検出して音声警報を鳴動するものであり、火災の防止装置ではありません。また、煙や熱は検出しません。
- 万一発生した火災事故・人身事故・災害事故及び機器のご使用方法の誤り、保守点検の不備、天災地変(誘導雷サージ含む)などによる事故損害につきましては責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本機は消防法で定められた自動火災報知設備には該当しないため、それらの設備への使用や接続はできません。

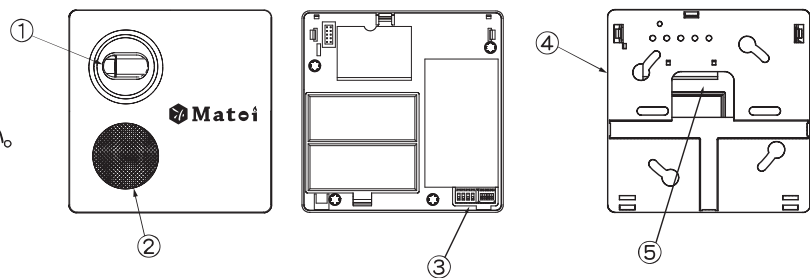
### 検出対象

本機は炎に含まれる紫外線を高感度で検出します。従って炎以外にも直射や反射にて検出するものがあり、逆に燃焼しているものでも炎が出ていないものは検出しません。以下の点に注意のうえ、設置、ご使用をお願い致します。

| 炎以外で検出するもの(誤動作要因)下記のものがある場所には設置しないでください。                                                                                                                                             | 検出しないもの                                                                               |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| ●ハロゲンランプ(紫外線が出ないものもあります)<br>●電気スパーク(バンタグラフ・モーターのスパーク) ●静電気および放射線<br>●水銀灯などの放電灯 ●殺菌灯等<br>●宇宙線(α、β、γ線) ●雷による放電<br>●電撃殺虫灯 ●高電界がかかった場合<br>●溶接時の火花 ●高演色性カグ(ハイクロミッド)<br>●その他 紫外線を発するすべてのもの | ●ガラスや透明樹脂越しの炎(紫外線)<br>●タバコの先の燃焼部<br>●炭、レンタン等の燃焼<br>●電気ストーブ、赤外線コタツ<br>●炎がでず火がくすぶっている状態 |

## 1. 各部のなまえとはたらき

- ①炎検出部
  - ・ここで炎を検出します。
- ②スピーカ
  - ・ここから音声警報が出ます。
- ③設定スイッチ
  - ・『4. 動作及び機能の設定方法』を参照してください。
- ④取付ベース
  - ・天井面、壁面に固定するのに使用します。
- ⑤入線口
  - ・端子台に接続した線を配線するのに使用します。

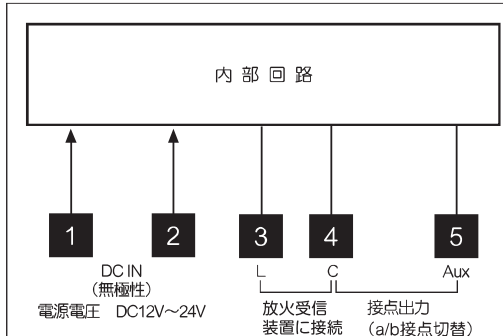
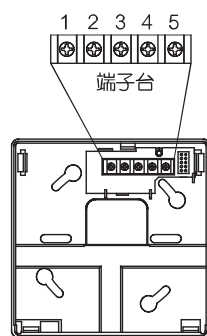


## 2. 取り付ける前に

- ・右図のように、取付ベースに配線してください。センサーを取り付け電源を投入すると、炎検出部が緑に点灯します。警報入出力は放火監視制御受信装置との接続に使用します。



通電状態において放火受信装置から復旧操作を行った時に、センサーの表示が一旦消灯する場合は、接続が誤っている可能性があります。再度確認してください。



## 3. センサーの取り付け



警告

取り付けは高所作業となり、転倒や落下などの危険があります。足場の確保など安全に作業できるようご注意ください。



センサーは必ず正しい場所に取り付けてください。誤った位置に取り付けると火災による炎を正常に検出できなかったり、誤作動の原因となります。



警告

次のような場所には取り付けないでください。火災による炎を正常に検出できず、誤作動や故障の原因となります。

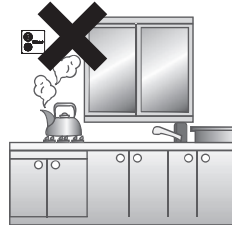
- ・『5. 検出エリア』を参考に設置個所を設定し、実際に動作確認を行い、死角が生じないよう適切な位置に設置してください。
- ・以下の場所には設置しないでください。



・日光(直射、反射)や、雨のあたる場所  
(本機は屋内設置専用です。)



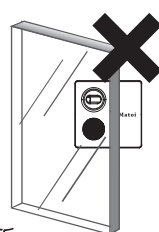
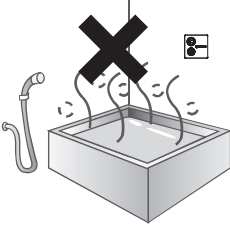
・常に火(炎)を使う場所(台所、炊事場等)。



・湿気の多い場所(風呂場等)



・前面に遮光物(ガラス、透明樹脂等を含む)のある場所

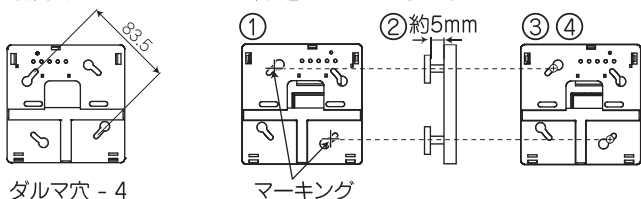


- ・0℃以下の低温、もしくは+40℃以上の高温になる場所
- ・前記の誤作動要因がある場所

### 取り付け方法

#### (1) 取付ベースの取り付け

- ・取付穴  
本機は通常の取付穴の他に、取付施工にすぐれ、取付後の方向の調整が可能なダルマ穴(ピッチ83.5mm)を備えています。
- ・ダルマ穴について
- ①取付位置を決め、取付面にベースを当て、180° 対向した2点をマーキングしてください。
- ②取付ネジ2本を取付面より約5mm程度浮かした状態までねじ込んでください。
- ③ベースのダルマ穴にネジ頭を通し、回転させ、向きたい方向に調整してください。
- ④取付ネジをしっかりと締結してください。



#### ・造営材別の取扱方法について

木製で強度のある造営材の場合  
使用金具…取付ネジ 4×14 2本  
使用工具……………プラスドライバー(大)  
取付ネジを直接造営材にねじ込んでください。  
以下 前記参照

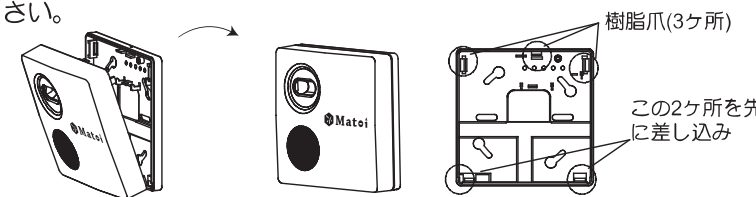
金属製で強度のある造営材の場合  
使用金具…取付ネジ 4×14 2本  
使用工具……………プラスドライバー(大)  
ハンドドリル φ3.5

ドリルでφ3.5の下穴を造営材に空けてください。  
下穴に取付ネジをねじ込んでください。  
以下 前記参照

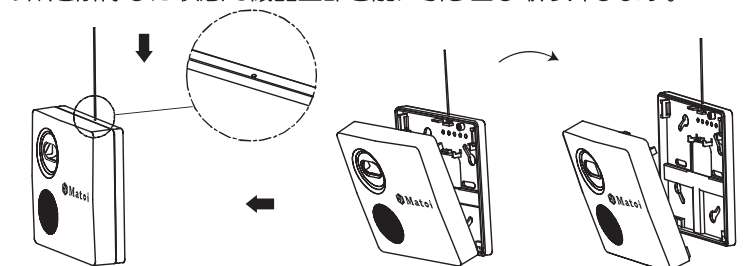
センサーは必ず正しい場所に取り付けてください。  
誤った位置に取り付けると火災による炎を正常に検出できなかったり、誤作動の原因となります。

#### (2) 取付ベースへの取り付け/取り外し

- ・取り付け  
製品下部の2ヶ所を最初に差し込んでから樹脂爪で取り付けてください。



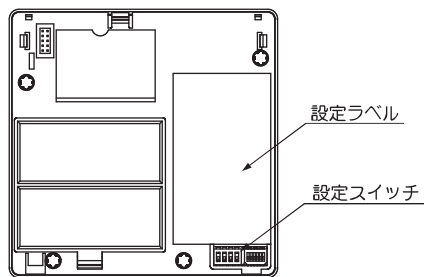
- ・取り外し  
設置後は、取付ベース上部の小さい孔からピンを垂直に差し、真ん中の爪を解除した状態で機器上部を前に引き出し取り外します。



## 4. 動作及び機能の設定方法

### 動作

- ・警報動作(基本動作)  
炎(紫外線)の検出が設定した蓄積時間以上連続した時に表示灯や音声警報等により警報を発します。
- 音声警報…音声警報を1回あるいは2回繰り返す  
(繰り返し回数はスイッチの設定によるが、炎検出継続中は音声を繰り返す)
- 表示灯…音声警報中は0.2秒間隔で赤点滅し、以後赤点灯を継続
- 接点出力…炎検出中及び以後2秒または5秒間出力  
(出力保持時間及び出力形式はスイッチの設定による)
- ・警報の復旧  
放火監視受信装置での復旧操作により、表示灯(赤LED点灯)は復旧します。(警報出力は警報音消失後に復旧します。)  
放火監視受信装置から復旧操作なしに50分間経過した場合も同様です。



- ・蓄積時間の設定  
本体裏面のスイッチで簡単に設定出来ます。  
使用目的に応じて以下のように設定してください。
- 0.5秒-炎を瞬時に検出(推奨)
- 2秒-炎を約2秒で検出
- 5秒-炎を約5秒で検出
- 10秒-炎を約10秒で検出  
(炎の状態により、検出時間が延びる場合があります。)

- ・スイッチによる機能設定  
本体裏面のスイッチで機能を変更することができます。

|     | 音声設定<br>(SW1) | (SW2) | (SW3) | [A] |
|-----|---------------|-------|-------|-----|
| SW1 | OFF           | OFF   | OFF   | [B] |
| SW2 | ON            | OFF   | OFF   | [C] |
| SW3 | OFF           | ON    | OFF   | [D] |
|     | ON            | OFF   | ON    | [E] |
|     | OFF           | ON    | ON    | [F] |
|     | ON            | ON    | ON    | [G] |
|     | ON            | ON    | ON    | [H] |



### 音声案内

- [A] ビュ〜ツ(3回)、ここは火気厳禁です。  
火気の使用はご遠慮ください。ビュ〜ツ(3回)。
- [B] ビュ〜ツ(3回)、ここは火気厳禁です。火気の使用はご遠慮ください。  
ビュ〜ツ(3回)、No open flame allowed. Please refrain from using an open flame in this area. ビュ〜ツ(3回)。
- [C] ビュ〜ツ(3回)、ここは禁煙です。お煙草はご遠慮下さい。  
This is no smoking area. ビュ〜ツ(3回)。
- [D] ビュ〜ツ(3回)、ここは禁煙です。  
This is no smoking area. ビュ〜ツ(3回)、  
此处禁止吸烟 이곳은 금연입니다 ビュ〜ツ(3回)。
- [E] ビュ〜ツ (約10秒繰り返し)
- [F] 無音
- [G] ビュ〜ツ(3回)、No open flame allowed. Please refrain from using an open flame in this area. ビュ〜ツ(3回)。
- [H] ビュ〜ツ(3回)、Xin quý khách lưu ý, Ở đây cấm lửa. ビュ〜ツ(3回)。

|            |        |                                                                                  |
|------------|--------|----------------------------------------------------------------------------------|
| SW4        | 接点出力方式 | ON : b接点 (警報時 開)<br>OFF : a接点 (警報時 閉)                                            |
| SW5<br>SW6 | 蓄積時間   | (SW5) (SW6)<br>ON ON : 10秒<br>OFF ON : 5秒<br>ON OFF : 2秒<br>OFF OFF : 0.5秒(推奨設定) |
| SW7        | 音声繰り返し | ON : 2回<br>OFF : 1回                                                              |
| SW8        | 警報出力遅延 | ON : 5秒<br>OFF : 無し                                                              |
| SW9        | 接点出力保持 | ON : 5秒<br>OFF : 2秒                                                              |
| SW10       | 空き     |                                                                                  |

工場出荷時はすべて OFF